



「第40回別海町花いっぱいコンクール」
連町の部 最優秀賞 別海連合町内会

ふれあいネットワーク **別海町**

2021年10月 **NO.137号**

社協だより ふれあい

Contents

- 第40回花いっぱいコンクール結果報告
- ふれあいフォトコンクール結果報告
- 令和3年度社協会員会費収納状況（中間報告）
- ご寄付ありがとうございました
- 緊急小口資金等特例貸付の申請期限延長
- べつかい安心サポートセンターからのお知らせ
- 別海町共同募金委員会からのお知らせ
- 歳末たすけあい募金による歳末事業のご案内
- 令和3年度介護職員初任者研修開講
- 令和3年度第2回献血実施のお知らせ

別海町社会福祉協議会では、 表紙の写真とコメントを募集しております

写真に人物が写っている場合は、ご本人の承諾を得たうえで投稿してください。（投稿者名はペンネームやイニシャルでも構いません）投稿いただける方は、社会福祉協議会事務局までご連絡ください。お待ちしております。



社協ホームページ
QRコード



社協だより「ふれあい」は赤い羽根
共同募金の一部助成を受けて発行し
ています

第40回別海町花いっぱいコンクール 最優秀賞決定

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により様々なイベントが中止になっていますが、そんな中、町内会の皆さんが造成した花壇が私たちの目を楽しませてくれています。

今回で40回目を迎えた別海町花いっぱいコンクールですが、別海連合町内会の花壇が最優秀賞に選ばれました。

その他の受賞町内会などについてはこの後のページ、または社協ホームページをご覧ください。

社協ホームページ

URL : <http://shakyo-betsukai.com/>
※左下のQRコードからもアクセスできます。

発行

社会福祉法人 **別海町社会福祉協議会**

〒086-0203 北海道野付郡別海町別海西本町36番地 TEL:0153-75-2148 FAX:0153-75-0457

第40回

別海町花いっぱいコンクール

最優秀賞は、別海連合町内会と別海常盤町内会に

40回目となる「別海町花いっぱいコンクール」(別海町町内会連絡協議会主催)に18町内会から応募がありました。

受賞した花壇は、いずれも工夫がこらされ、管理が行き届き、審査員も順位をつけ難い出来栄でした。

入賞は次のとおりです

【連合町内会の部】

最優秀賞

別海連合町内会 (山口長伸会長)

優秀賞

西春別駅前連合町内会

優良賞

中春別町内会 (降旗和人会長)

【単位町内会の部】

最優秀賞

別海常盤町内会 (川村俊也会長)

優秀賞

別海第二旭町内会 (伊藤一成会長)

優良賞

別海川上町内会 (大塚保男会長)



連町の部 最優秀賞 別海連合町内会



連町の部 優秀賞 西春別駅前連合町内会



単町の部 最優秀賞 常盤町内会

ふれあいフォトコンクール 入賞作品の結果報告

6月から7月にかけてご応募いただきました、17作品の写真を町内の5か所で展示・投票を行いました。今回も思わず笑みがこぼれてしまう写真や、思わず見入ってしまう写真など、出展者それぞれの楽しいひとときが表現された個性豊かで素晴らしい作品ばかりでした。

その中から投票の結果、次の作品が選ばれました。

【最優秀賞】

『こどもの日』 山家 琴さん

※本誌1月号表紙に写真を掲載いたします。

【優秀賞】

『ひなたぼっこ』 高橋 里美さん

『夏空、しあわせの逆さ虹』 永洞 大さん

『特別賞』 島崎 紀子さん

『虹遊び』



令和3年度 社協会員会費収納状況 (中間報告)

令和3年8月31日現在

令和3年5月1日よりご協力をお願いしておりました「社会福祉協議会会員会費」及び「賛助会費」につきまして、町民の皆様と各企業の皆様より多くのご賛同をいただき、まことにありがとうございました。

社協会員会費の納入がお済みでない町内会はお近くの役場支所・連絡事務所でも受け付けておりますのでご協力お願い申し上げます。

■ 一般会費 (3,059世帯)
2,616,830円
 ■ 賛助会費 (15企業・団体)
295,000円

■ 一般会員 (敬称略)

町内会名	世帯	金額(円)
北鳴地区会	22	24,200
平糸町内会	11	11,000
昭和町内会	28	28,000
東矢地区会	18	18,000
北矢日別連合会	35	35,000
新興町内会	6	6,000
奥行町内会	19	19,000
別海連合町内会	1,100	928,820
中春別町内会	183	139,300
中春別地区協議会	68	68,000
豊原連合会	70	70,000
美原連合会	74	40,000
走古丹町内会	44	44,000

町内会名	世帯	金額(円)
本別海町内会	72	72,000
床丹町内会	50	50,000
尾岱沼連合町内会	285	271,500
中西別地区連合会	147	147,000
上風連連合会	63	50,500
上春別地区連合会	134	134,000
第25区地区会	8	8,000
北栄町内会	13	13,000
70区町内会	9	5,000
33区地域会	23	23,000
西春別駅前連合町内会	264	117,810
大成地区協議会	23	23,000
本別連合会	22	22,000

町内会名	世帯	金額(円)
泉川町内会	22	22,000
光進町内会	50	48,000
西春別町内会	113	113,000
本久町町内会	17	1,700
さくら町内会	20	10,000
東部新富地区会	2	2,000
拓進地区会	17	17,000
宮城地区会	10	10,000
協和地区会	10	10,000
新富中央地区会	4	4,000
その他	3	11,000
合計	3,059	2,616,830

吉田 進 (西春別)	上林 輝男 (尾岱沼)	芳賀 道子 (別海川上町)	本田 静代 (上風連)	大門 啓子 (西春別)	天田 幸枝 (別海常盤町)	長谷部 正 (西春別)	武藤 一逸 (中標津町)	河嶋 秀雄 (別海)	守屋 剛 (別海)	宮下 正則 (大成)	新濱 真実 (尾岱沼潮見町)	干場 勇 (別海)	志水 咲子 (西春別駅前西町)	谷口 智子 (西春別)	田村 勝枝 (別海)	戸野 英樹 (別海宮舞町)	檜山 一夫 (中標津町)
高下 政憲 (西春別)	安部 傳 (上風連)	小林 良子 (美原)	大内 昌美 (中春別)	丹治 成人 (中標津町)	村上 政道 (西春別)	林 光子 (本別)	佐藤 達雄 (別海宮舞町)	伊藤 明彦 (上春別)	山下 富美子 (別海緑町)	津田 孝子 (尾岱沼港町)	久保 義則 (豊原)	阪口 九一郎 (中春別南町)	三宅 昇 (西春別駅前錦町)	松本 るみ (別海常盤町)	大関 美枝子 (別海旭町)	渡辺 一彦 (西春別駅前寿町)	高津 芳広 (西春別)

!
ご寄付ありがとうございました
 令和3年6月18日～令和3年9月10日まで
 (敬称略)

■ 賛助会費 (敬称略)

賛助会員名	金額(円)
別海漁業協同組合	30,000
大地みらい信用金庫別海支店	20,000
野付漁業協同組合	30,000
別海町森林組合	20,000
雪印メグミルク(株)別海工場	20,000
雪印種苗(株)別海営業所	20,000
別海町内農協連絡協議会	75,000
森永乳業(株)別海工場	20,000
(有)菅野整備工場	10,000
アルファ商事(有)	10,000
(株)ミノルカンパニー	5,000
(株)小泉機械店	5,000
(有)丸芳佐藤商店	5,000
北海道エネルギー(株)別海給油所	5,000
(株)オーレンス	20,000
合計	295,000

賛助会員は、随時募集しております。

地域福祉の充実のため、本会の活動にご賛同いただける企業・団体様は、別海町社会福祉協議会までご一報ください。

～緊急小口資金等特例貸付の申請期限が11月30日まで延長～

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少・失業等でお困りの方へ

緊急小口資金・総合支援資金（初回貸付及び再貸付）の申請期限は、11月末まで延長（北海道社会福祉協議会の期日）になりました。ただし、すでに再貸付を終了した世帯は除きます。

北海道社会福祉協議会ホームページ <http://www.dosyakyo.or.jp/>

申請方法

感染防止のため、別海町社会福祉協議会に電話でご相談ください。申請書類を送付します。窓口での相談を希望される場合も、必ず事前に電話してください。

※10月から普通郵便・ゆうメールの土曜日配達が廃止されます。書類の不備があると受付できません。早めの相談・申請をお願いします。

申請書受付期限

令和3年11月24日までに別海町社会福祉協議会に到着

緊急小口資金	●緊急小口資金	●総合支援資金
対象者	影響を受け、休業等による収入減少で一時的に生計維持の貸付が必要な世帯	影響を受け、収入減少や失業等により困窮し、日常生活の維持が困難な世帯
貸付上限額	原則1回、一世帯10万円以内 ※特例で20万円以内（要件あり）	（2人以上）月20万円以内 （単身）月15万円以内 ※原則3月以内
据置期間	貸付日から1年以内	貸付日から1年以内
償還（返済）期間	据置期間終了後2年以内	据置期間終了後10年以内
貸付利子・保証人	無利子、保証人不要	無利子、保証人不要
申込に必要なもの、要件など	<input type="checkbox"/> 身分証明（住民票、健康保険証、運転免許証等） <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 減収したことが確認できる書類（通帳、給与明細等）	同左（注）自立相続支援事業等による支援を受け付け、継続的な支援を受けることが要件となります。失業給付、訓練受講給付、生活保護、年金等の給付を受けている方は、原則対象としない。

※今回の特例措置では、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯には、償還が免除されることがあります。（※資金の種類ごとに課税要件を判定します）

※本資金は借金の返済目的には利用できません。

【相談・申請受付窓口】

別海町社会福祉協議会 貸付担当 TEL 0153-75-2148

令和3年度『日常生活自立支援事業 生活支援員養成講座』開催

別海町社会福祉協議会では、高齢、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより、判断力が不十分な方が、地域で安心して生活できるよう支援するため、**福祉サービスの利用援助、日常的な生活費管理、重要な書類の預かりなどの支援を行う『日常生活自立支援事業』**を実施しています。

町内各地域で業務に従事して下さる生活支援員の養成を目的に、その役割や実際の業務を学ぶ講座を開催します。

日時 令和3年10月22日（金）18:00～20:15

場所 別海町社会福祉協議会 2階会議室（別海町西本町36番地）

参加対象 次に該当する町民で、本事業に関心があり活動可能な方（10名募集）

- ①地域福祉活動（町内会活動含む）経験者（又は活動予定者）
- ②ホームヘルパー経験者（又は初任者研修の修了者）
- ③民生委員経験者（又は担当区域外で活動可能な民生委員）
- ④福祉施設や福祉団体の勤務経験者
（又は勤務中で、雇用先における義務免除など本業務との兼務が可能な方）

講座日程 【説明】権利擁護の基本的理解・事業の概要（25分）

【講義】対象者の理解とコミュニケーションの基礎（70分）

【講義・質疑】生活支援員の役割と業務（30分）

申込期限 10月13日（水）までに、電話かファックスで、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

別海町社会福祉協議会ホームページからメールされる場合は、お問合せ画面のメールフォームに必要事項を記入し、選択項目「その他お問合せ」をお選びいただき、問い合わせ内容に「10/22養成講座参加」と入力し、送信してください。

申込先 別海町社会福祉協議会 ベつかい安心サポートセンター

TEL 0153-75-2148 / ファックス 0153-75-0457 ホームページ：<http://shakyo-betsukai.com/>

その他 ・参加費無料、当日マスク着用（体調不良の方は御遠慮ください）

・感染状況が悪化した場合は、延期または中止します

※本事業は、北海道社会福祉協議会の業務受託により、本人が社協と利用契約を結び、社協が選任された登録生活支援員と業務契約します。生活支援員は、自立生活支援専門員が作成する生活支援計画書に基づき、その指示により業務を行います。業務は、概ね月1回1時間ほどで、報酬と車賃を支給します。

令和3年度『市民後見人フォローアップ研修』のお知らせ

成年後見の担い手である市民後見人や後見支援員を対象に、成年後見制度の一層の理解を深めるため、フォローアップ研修を開催します。

- 日時** 令和3年10月12日(火) 18:00~20:00
- 場所** 別海町役場 101・102会議室 (対面式)
- 参加対象** ①市民後見人養成研修の修了者(別海町民)
②法人後見支援員登録者(別海町民)
- 講師** (一社)後見ネット道東 代表理事 猪原健弘氏(弁護士)
- その他** ・参加費無料、当日マスク着用(体調不良の方は御遠慮ください)
・感染状況が悪化した場合は、延期または中止します

※成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利や財産を守るため、裁判所が選任した成年後見人、保佐人または補助人が、財産管理及び身上保護を行う制度です

10月1日~12月31日 じびんの町を盛り上げるこころみ

“赤い羽根共同募金運動”に御協力をお願いします

別海町共同募金委員会

赤い羽根共同募金運動は、“たすけあい精神”の啓蒙と福祉団体等の活動を支援するために社会福祉法に基づいて行われております。

皆様のあたたかい御支援と御協力により、道内及び本町において様々な福祉活動に役立てられております。

新型コロナウイルス感染症により、厳しい状況ではありますが、継続した福祉活動の支援のため、次のとおり募金活動を実施いたします。

【実施する募金活動】

- 戸別募金 10月1日~12月末
各町内会の役員さん、班長さんがご自宅にお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。
- 法人(企業)募金 11月1日~11月末
地域の募金奉仕団員(ボランティア)が、ご訪問いたしますのでご協力願います。
- 学校募金 10月~
各学校の生徒会などによる募

金活動をお願いしております。

○募金箱設置

10月~
町内店舗などに募金箱を設置します。

○街頭募金

町内の日赤奉仕団や学校生徒会などにより実施予定です。

※共同募金の一環として12月1日より実施する“歳末たすけあい運動”については各種団体・職場を通じて募る予定です。

※いずれも募金を強請するものではありません。

また、新型コロナウイルス感染症感染予防対策を徹底しながら実施いたします。



共同募金グッズあります!

今年も共同募金PRの一環として、別海町観光協会様にご協力いただき「別海りょうしくんピンバッジ」を製作しました。

他にも北海道限定の北のどうぶつシリーズ「キタキツネピンバッジ(2種)」や「初音ミクピンバッジ」もございます。

ピンバッジは500円募金で1個進呈いたしますのでご協力お願いいたします。

ピンバッジは別海町社会福祉協議会にて頒布しておりますので是非ご協力ください。

ご協力いただいた寄付金は、製作費を差引いた額が別海町の福祉のために使われます。

※町内会等でお願ひしております戸別募金での商品引換は行っておりません。

なお、共同募金グッズは募金の受付のため、両替やおつりへの対応は行っておりません。

各グッズ数に限りがございますので品切れの際はご了承ください。



Art by 株式会社PIPRO
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

歳末たすけあい募金による 歳末事業を行います

町民の善意による「歳末たすけあい運動」募金により事業を実施します。

歳末見舞金交付事業

町内の障がい者グループホーム・小規模作業所、生活困窮世帯等を対象に見舞金を贈呈します。

本年度は感染症対策のため、電話で調査を行います。

【民生委員の調査期間】

令和3年11月1日～19日

「児童生徒進学（就職）

支援金交付事業」申請受付

【対象世帯】

町内在住で「要保護児童生の認定を受けた児童及び生徒（小学6年生、または中学3年生に限る）の保護者（※別海町教育委員会よりご案内）」

【支援金額】

一名につき1万3千円の範囲内で交付

【申請期間】

令和3年10月15日～11月22日

【お問合せ】

いずれの事業も
社会福祉協議会 地域福祉係
TEL0153-75-2148

令和3年度 介護職員初任者研修 講座開講

町内の介護職員の充実と在宅介護の知識と技術を習得し、安心・安全な介護が行えることを目指して介護職員初任者研修講座を開講しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染予防対策として、オンラインでの講座を取り入れることで、自宅等での受講を可能にしました。

現在、8名の受講生が資格取得に向けて学習に取り組んでいます。



献血のお知らせ

令和3年度第2回献血を実施します

下記の日程で「移動献血車「ひまわり号」」が町内を巡回します。

ご来場の際には新型コロナウイルス感染症予防対策としてマスクの着用をお願いします。

実施日	実施場所	受付時間
10月12日(火)	野付漁業協同組合	10:30～12:00
	フクハラ別海店	14:00～15:30
	雪印メグミルク(株)別海工場	16:00～17:00
10月13日(水)	J A道東あさひ本所兼別海支所	9:00～12:00
	中春別農業協同組合	13:45～15:10
	北海道立別海高等学校	15:40～17:00
10月14日(木)	J A道東あさひ上春別支所	10:00～11:00
	(株)明治西春別工場	12:45～14:00
	J A道東あさひ西春別支所	14:30～16:30
10月15日(金)	別海町役場	9:00～11:30
		13:00～16:00
10月20日(水)	陸上自衛隊別海駐屯地	10:00～13:00
		14:30～16:00

年間総献血量は、

男性 1,200ml以内

女性 900ml以内です。

※献血カードをお持ちの方は、裏面にきさいしております。「次回献血可能日」をご確認の上、ご協力お願いします。

400ml献血にご協力を!!



献血キャラクター

けんけっちゃん

日本赤十字社別海町分区

別海町別海西本町36番地
(社会福祉協議会内) TEL75-2148

※陸上自衛隊別海駐屯地での献血は、自衛隊員を対象としていますので大変申し訳ございませんが、一般の方は御遠慮願います。